

## 記者発表資料

配布：県政記者クラブ  
扱い：配布を以て解禁

# インフラ老朽化対策の「橋梁端部洗浄・モニタリング」を実施します ～国管理橋梁対象とした長寿命化の新たな取り組み～

北陸地方整備局は、インフラ老朽化対策の取り組みの一環として、管理橋梁の一部を対象とした「橋梁端部洗浄・モニタリング」を新たに実施します。

「橋梁端部洗浄」は、橋梁点検結果に基づき、腐食や損傷が比較的多く確認されている橋梁端部周辺（桁・支承・ジョイント、橋台等）を定期的に清掃・洗浄することにより、長寿命化を図ることを目的としています。また、「モニタリング」は、橋梁端部洗浄効果を検証することを目的としています。

今回、整備局管内の10橋を対象に清掃・洗浄効果について「モニタリング」を実施します。

新潟県内では、8橋を対象としており、うち1橋について下記のとおり「モニタリング」を実施します。

### 1. 実施日時等

- ・平成27年10月 9日（金） 14:00～14:30
- ・一般国道 7号 阿賀野川大橋（上り）（別紙参照）  
新潟市北区濁川（阿賀野川右岸）

### 2. 実施内容

- ・説明：桁洗浄結果とモニタリングの概要説明：5分
- ・実施：モニタリング（暴露試験）の実施：20分

### 3. その他

小雨決行（荒天の場合は中止）

※取材される方は13:50までに別紙の場所にお集まり下さい

問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 道路部 道路保全企画官 川村 雅一

TEL 025-280-8880(代表)内線4121

# 別紙

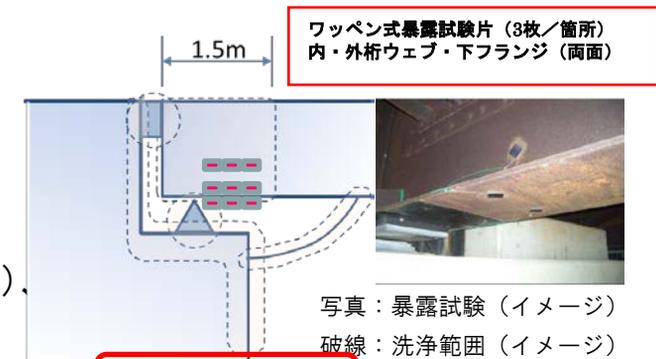
## 「モニタリング」実施箇所（新潟市：阿賀野川大橋（上り））



※車にて来られる方へ  
 駐車場は、阿賀野川ふれあい公園(青枠内)をご利用下さい。

### (参考) モニタリングについて

- 調査期間は、H27年度からH30年度までの4箇年間で予定
- 橋梁単位で①1回/年、②1回/2年、③1回のみ、に区分して洗浄回数を設定
- 洗浄効果調査は、①塩分調査(洗浄前・後)、②暴露試験(毎年)を実施



今回実施内容

今回実施橋梁

洗浄回数	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	事務所(路線名・橋梁名)
【case1】 ①1回/年	貼	取	取	取	・羽越河国(日東道:新荒川橋) ・新潟国道(R7:阿賀野川大橋) ・長岡国道(R17:新境橋) ・高田河国(R8:洞川橋)
【case2】 ②1回/2年	貼	取	取	取	・新潟国道(R113:野葉沢橋) ・高田河国(R8:歌橋) ・金沢河国(R8:田中高架橋)
【case3】 ③1回のみ	貼	取	取	取	・羽越河国(R7:笠取橋) ・長岡国道(R8:宮本橋) ・富山河国(R160:阿尾川橋)

【凡例】

■	塩分濃度測定(桁端部洗浄前・後)
■	桁端部洗浄
■	暴露試験(ワッペン式)→ H27年度:3枚貼付け、H28年度以降:1枚ずつ取り外し
■	凍結防止剤散布期間
⇔	桁洗浄効果持続(塩分濃度低下)期間